

## **重要なお知らせ**

国内外での新型コロナウイルスの感染拡大が続き、いまだ危険な状況と判断されます。

当院では、院内感染を防ぐため、当面の間

**面会禁止**

といたします。

妊婦さん、赤ちゃん、その他の患者さんを守り、診療体制を維持するため、感染流行の終息の見通しが立つまでの間、ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和2年4月4日 札幌東豊病院 病院長、感染対策委員会、ICT

## 【参考】

新型コロナウイルス感染が疑われる場合は、以下の相談窓口で電話で相談の上、指示に従い、適切な医療機関を受診してください。

新型コロナウイルスに関する相談窓口（2020年2月21日現在）

新型コロナウイルスに関する一般相談		
相談窓口	電話番号	開設時間
札幌市保健所（新型コロナウイルス一般相談窓口）	011-632-4567	平日 9時00分～21時00分 土日祝 9時00分～21時00分
北海道保健福祉部 健康安全局地域保健課	011-204-5020	平日 17時30分～21時00分 土日祝 9時00分～21時00分
厚生労働省電話相談窓口	0120-565653 (フリーダイヤル)	9時00分～21時00分
外国人旅行者向け コールセンター (日本政府観光局)	050-3816-2787	受付時間 24時間 対応言語：英語、中国語、韓国語 日本語
<b>新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる方（疑似例）</b> については「帰国者・接触者相談センター」を設置していますので、こちらにご連絡ください。		
帰国者・接触者相談センター	電話番号	開設時間
札幌市保健所 (救急安心センターさっぽろ 【受診相談】)	011-272-7119 (#7119)	24時間
北海道保健福祉部 健康安全局地域保健課	011-204-5020	平日 17時30分～21時00分 土日祝 9時00分～21時00分
<b>緊急対応が必要な場合、新型コロナウイルス感染症疑似例も含む</b>		
札幌市保健福祉局保健所 感染症総合対策課	電話番号： 011-622-5199 ファクス番号： 011-622-5168	

札幌市保健福祉局保健所感染症総合対策課 HP

<https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/flkansen/2019n-cov.html>

北海道保健福祉部地域保健課 HP

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/singatakoronahaien.htm>



## 【追加資料】

# 新型コロナウイルス感染症（COVID-19/SARS-2）予防対策 実践のための臨時院内行動指針（案）

我が国での COVID-19 の重症化率、致死率がまだ不明で、症例個々の感染ルートも未解明な例があるものの、全ての人がこのウイルスにいつどこで曝露、感染を受けてもおかしくない現状になってきています。

以下は、病院職員個々人が自ら実施すべき最低限の防御対策（飛沫・接触感染）と考え、実践に務めるようお願いします。

1. 勤務中は可及的マスクの正しい装着（鼻も覆う、ヒモ部分を持って脱着）を心がける。外出時も同様。マスクは品不足なので、なるべく節約して使用する（一人1枚/日）。
2. こまめな手指衛生（手洗い、手指消毒）を心がける。各診察室の机上にもアルコール手指消毒剤を配置済み。アルコール手指消毒剤はなんとか確保しているが、不足した場合の最低限の対策は考えている。
3. ウイルスは口、鼻、眼の粘膜から侵入するので、手指衛生が不十分な手でむやみに顔やマスクに触れない。
4. 上記の1.～3.を実行していない職員、患者、面会者には注意を喚起する。
5. 日常生活でも不要不急の外出は最小限とし、特に人が密集する、あるいは閉鎖的空間でのイベントには参加しない。
6. 職員の家族や同居者に有熱感冒症状の者がいる場合、その者に
  - 1) COVID-19 流行地への旅行歴や、COVID-19 患者との濃厚接触歴など、COVID-19 のリスク要因がない
  - 2) インフルエンザなどの他の呼吸器感染が否定され、「発熱、増悪する咳嗽、息苦しさ、激しい倦怠感」などの COVID-19 擬似症状がないの双方に該当する場合は、職員は上記の1.～3.を実行しながらの勤務は可。  
逆に、職員本人あるいは家族・同居者に有熱感冒症状があり、1) ないし2) に該当する場合は当該職員は直ちに自宅待機とし、「相談窓口」（前ページの一覧表参照）などに連絡した上で適切な医療機関を受診すること。
7. 小さなことでも気になる状況があれば所属部署の上司（もしくは感染対策委員、ICTメンバー）に報告、相談する。逆に隠すことはいけない。

札幌東豊病院 院内感染対策委員会 (ICC)、感染制御チーム (ICT)  
2020年2月22日